

小説

『みとりねこ』

有川 ひろ 著

桜庭家で飼われている老猫の浩太。20歳とは思えない身のこなしで、毛並みもぴかぴかだ。いつも醤油やケチャップをつけた肉球で、テーブルクロスにぺたんぺたんとはんこを押す浩太。実は、肉球の捺印を押す練習をするのには理由があった。猫にまつわる7編からなる短編集。

趣味 実用

『辛口サイショーの人生案内 DX』

最相 葉月 著

読売新聞に掲載されている大人気の人生案内をまとめた1冊。恋愛、浮気、不倫、老いや介護、コロナ禍の相談など、68本の回答を収録しています。それぞれに深刻に悩んでいる相談者に、暖かく、ときには厳しい言葉で悩みに答える、サイショーさんの心に沁みる人生相談本です。

小説

『邪教の子』

澤村 伊智 著

慧斗が暮らすニュータウンにある家族が引っ越してきた。同じ11歳の少女が越してきたのを知り、友達が出来ると喜ぶが、少女は学校に来なかった。その子は新興宗教にハマった家族から虐待されているらしく、それを知った慧斗は同級生たちと少女を救い出そうと動き出すが……。

趣味 実用

『わたしたちもみんな子どもだった』

和久井 香菜子 著

1945年8月15日。終戦から76年が経ち、戦争の記憶を持つ人も少なくなってしまった今、ソニー元副社長、元プロテニスプレイヤーなど、著名人を含む18人が戦争体験を語った体験記。終戦を知らせる「玉音放送」を、どこで、どんなふうに聴いたか、子ども時代の記憶を語る。

小説

『やさしい猫』

中島 京子 著

シングルマザーの保育士ミユキさんが、8歳年下のスリランカ人のクマさんと出会い、結ばれ、娘のマヤとの暮らしが始まった。しかし、その幸せが突然奪われた。なぜなら、クマさんが不法滞在で強制収容となってしまうから。家族は国を相手に、在留許可を巡る裁判を起こすことに！

趣味 実用

『その気遣い、むしろ無礼になってます！』

三上 ナナエ 著

気遣いをする側もされる側も過剰な気遣いや謙遜は、かえって無礼になってしまうこともある。大人の気遣いは、相手を恐縮させない「さりげなさ」を出し、相手の負担にならないかを考えることが大切。上手な引き際や我慢する場面を知って、ちょうど良い気遣いを身につけよう。

小説

『万事オーライ』

植松 三十里 著

裕福な米問屋の長男として生まれ、大阪で富を築くも、日清戦争後に全財産を失った熊八。アメリカに渡り見聞を広め、帰国後は別府で宿屋を始めた。その後、別府を温泉観光地にするために奔走する。奇想天外なアイデアと規格外の行動力で、別府観光の礎を築いた油屋熊八の生涯を描く。

趣味 実用

『どっちがどっち まぎらわしい生きものたち』

梁井 貴史 著

ウナギとアナゴ、ムササビとモモンガ、ジュゴンとマナティーなどの違いは？違いを問われると、意外と答えにつまってしまうまぎらわしい生きもの200種の違いを、イラスト付きでわかりやすく解説。生きもののお名前由来などもあわせて紹介します。

小説

『ポー殺人事件』

ヨルゲン・ブレッケ 著

アメリカにあるエドガー・アラン・ポー・ミュージアムで、館長の死体が無残な状態で発見された。刑事のフェリシアは、生前館長が調査していたパリンプセスト（羊皮紙の写本）が事件に関わっているのではと推理する。そして同じ頃、ノルウェーの図書館でも同様の惨殺事件が起きていた。

趣味 実用

『日本全国ゴミ清掃員とゴミのちょっといい話』

滝沢 秀一 著

お笑い芸人でゴミ収集に携わって9年の著者が注目しているのが、日本全国の自治体が取り組むゴミ削減対策。ゴミが消える魔法の道具や、24時間営業の生ゴミボックスなど、ゴミに関するユニークですごい工夫を、ゴミ清掃員ならではの視点で紹介。